

総務省における ワークライフバランスの推進

総務省では、全ての職員が仕事とプライベート双方の満足度を高めつつ、職員一人ひとりの能力を最大限発揮できる職場環境を整備するため、「働き方改革・業務見直しの取り組み」や「テレワークの更なる推進」に省を挙げて取り組んでいます。

働き方改革・業務見直しの取り組み

総務省では、2017年に働き方改革推進室を設置し、大臣をはじめ省幹部の強力なリーダーシップの下、働き方改革に積極的に取り組んできました。

2018年1月には、総務省職員有志メンバーで構成される働き方改革チームが結成され、幹部による「働き方宣言の作成」や「定時退庁放送による呼びかけ」等による超過勤務縮減の取組や、「多面観察」(部下から上司の評価も行ういわゆる「360度評価」)の導入、「1 on 1 ミーティング」(上司と部下との間で行う1対1の対話)の実施など、様々な取組を進めてきました。

2019年12月からは、働き方改革推進室を「働き方改革・業務見直し推進室」に改組し、全省的な業務見直しを進めるため、RPAの導入やマクロの活用など、有用なツールや好事例の紹介を行う省内勉強会を開催しています。

また、毎年の働き方に関する職員アンケートの実施や目安箱により、職員の生の声を聞くことで、必要な改革・見直しが何かを把握し、より一層、働きやすい職場環境となるよう、日々取り組んでいます。

テレワーク等を活用した理想の働き方の実現

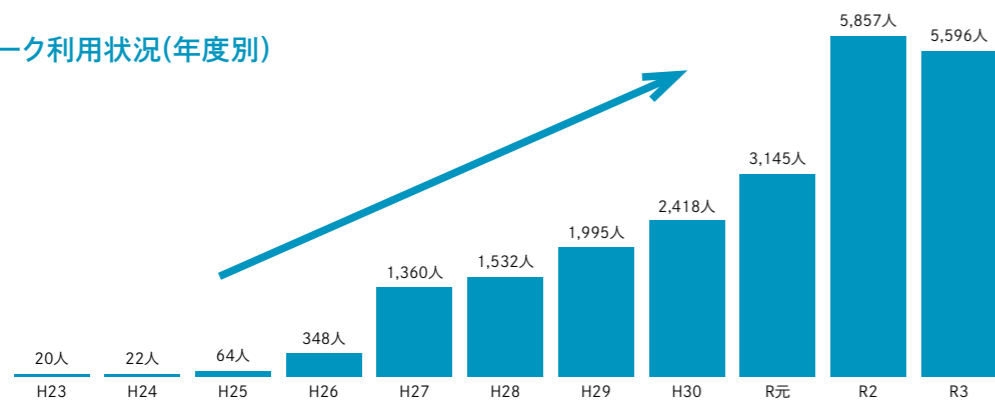
テレワークの活用は、ワークライフバランスの実現に欠かせない要素であるだけでなく、感染症予防対策の一つとしても、更に重要性が増しています。現在も、職員にテレワークの活用等を推奨しておりますが、単にテレワークの実施回数のみを追い求めるのではなく、テレワーク勤務の質の向上を図ることにより、日常の働き方として、更に定着させることを目指しており、ペーパーレス化の更なる推進や、打ち合わせや会議のオンライン化、業務の仕方そのものを見直す等、より一層の環境整備にも取り組んでいます。

また、フレックスタイム制や介護休暇等、両立支援制度を活用する職員も増加しています。職場における男性職員の育児休業に対する理解も進んでおり、取得率も5割に達しました。

総務省は、今後も、育児や介護、自身の障がいなど、様々なバックグラウンドを抱えた職員のみではなく、プライベートを充実させたい職員等、全ての職員のワークライフバランス実現に向けた取り組みを進めていきます。



テレワーク利用状況(年度別)



注1：令和元年度以降の実施人数は、非常勤職員を含む。

注2：人事異動により本省・地方局等それぞれにおいてテレワーク勤務を実施した職員については、重複してカウントしている。

統計局統計情報利用推進課統計専門職

古屋 翔子 Furuya Shoko

柔軟な働き方で 仕事と子育てを両立する

私は現在、昼休みを15分短縮し、2時間の育児時間を取得して働いています。親族が遠方にいるため、基本的に毎日夫と2人で子育てをしています。

慣れないうちは仕事と子育ての両立は困難の連続でしたが、先輩方からアドバイスを頂き、働き方を工夫することで、徐々に負担を減らすことができました。また、育児時間を取得しながらも、海外出張を経験させていただくなど、やりがいのある仕事ができている。



日々の業務では、勤務時間が短いため、周囲の方に負担をかけてしまう面もありますが、感謝の気持ちを忘れず、効率よく働いてなるべく多くの仕事をこなせるように心がけています。また、周囲の方がプライベートを優先しやすいように声をかけることを意識しています。

総務省では、年々柔軟に働くことができる環境が整い、育児と仕事を両立しやすくなっていると感じます。総務省で仕事と育児の両方を諦めない働き方をしませんか。



平成22年4月 総務省採用
統計局総務課審査係
平成23年10月 統計局統計調査部国勢統計課人口推計係
平成25年7月 行政評価局評価監視官付(厚生労働等)
平成26年10月 統計局総務課国際第一係
平成27年3月 育児休業
平成28年4月 統計局総務課国際第一係
平成29年10月 育児休業
令和2年4月 統計局統計情報利用推進課外国統計編集係
令和3年10月 現職

一日のタイムスケジュール

◆8:45AM
始業

テレワークの日は、朝食の後、保育園と小学校に子供たちを送り出します。その後、メールを確認し、業務の予定を立てながら始業時間を迎えます。

◆15:15PM
終業

15:15が定時ですが、テレワークの日は通勤時間を削減できるため、残業をすることもありません。当日の予定や業務の進捗状況に応じて働き方を変えています。

◆20:00PM
家庭学習見守り

夕食の後、上の子の宿題を見守り、わからない問題を一緒に考えます。小学校は毎日宿題が出るため、日課となっています。

◆11:00AM
係内打合せ

コロナ禍でテレワークが増えたため、毎日11時にオンライン会議を行い、業務の情報共有・報告・相談をしています。

◆15:30PM
習い事の送迎

上の子の習い事の日は、可能な範囲でテレワークにしています。習い事の送迎の合間に、下の子を保育園に迎えに行き、買い物をしています。

◆23:00PM
就寝

子供たちを寝かしつけた後、読書など趣味の時間とってから就寝します。仕事と子育てで慌ただしい日々ですが、自分の時間をとることも大切にしています。